



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 大同工業株式会社

コード番号 6373 URL <http://www.did-daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新家 康三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 真田 昌則

TEL 0761-72-1234

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	32,764	4.3	1,560	△6.3	1,912	△3.0	1,134	8.6
26年3月期第3四半期	31,428	11.9	1,664	612.7	1,972	696.8	1,044	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,042百万円 (△36.5%) 26年3月期第3四半期 3,215百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	24.10	—
26年3月期第3四半期	22.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	55,393	24,200	34.8	409.81
26年3月期	54,601	22,711	33.3	386.50

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 19,289百万円 26年3月期 18,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,100	2.8	2,100	△13.8	2,300	△22.2	1,200	△25.7	25.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	47,171,006 株	26年3月期	47,171,006 株
27年3月期3Q	101,814 株	26年3月期	101,050 株
27年3月期3Q	47,069,533 株	26年3月期3Q	47,070,403 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、海外においては、米国経済の回復基調が続いているものの、新興国経済の成長鈍化などにより、先行き不透明な状況が続きました。国内においては、政府・日銀の経済・金融政策により緩やかな回復基調が続いているものの、円安の進行や消費税増税の影響の長期化などにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、インドにおいて二輪車用チェーンの一貫生産、米国において四輪車用チェーンの組立生産の本格稼働を進めるなど、更なるグローバル展開の推進に努めてまいりました。

このような状況のもと、国内は、為替の円安効果もあり、二輪車用チェーンの補修市場向けの受注が好調に推移したものの、四輪車用チェーンにおいて完成車メーカーの海外生産移管の影響等により受注が低調であったことから、前年同期を下回りました。アジアは、二輪車用チェーンにおいて、一貫生産を開始したインドにて着実に受注が増加するとともに、四輪車用チェーンにおいてはインドネシアを中心に、コンペヤ関連においてはタイを中心に受注が好調であったことから、前年同期を上回りました。北米は、産業機械用チェーンにおいて、北米での景気回復に伴い受注が堅調に推移するとともに、四輪車用チェーンにおいては、組立生産の本格稼働とともに完成車メーカーへの量産納入を開始したことから、前年同期を上回りました。南米は、二輪車用チェーンの補修市場向けの受注が順調であったことから、前年同期を上回りました。欧州は、二輪車用チェーンの完成車メーカー向けにおいて、欧州系メーカーの生産回復により、また、補修市場向けは西欧、北欧における販売活動強化により受注が好調に推移したことから、前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,764百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は1,560百万円（前年同期比6.3%減）、経常利益は1,912百万円（前年同期比3.0%減）、四半期純利益は1,134百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、現金及び預金が1,069百万円減少したものの、商品及び製品が531百万円、原材料及び貯蔵品が146百万円、機械装置及び運搬具が601百万円、投資有価証券が245百万円増加したことなどにより792百万円増加し、55,393百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が462百万円、借入金が251百万円減少したことなどにより697百万円減少し、31,192百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が708百万円、為替換算調整勘定が303百万円増加したことなどにより1,489百万円増加し、24,200百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が221百万円増加し、利益剰余金が143百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,351	4,281
受取手形及び売掛金	9,595	9,844
商品及び製品	3,127	3,658
仕掛品	2,204	2,220
原材料及び貯蔵品	2,295	2,441
繰延税金資産	390	285
その他	796	1,128
貸倒引当金	△39	△23
流動資産合計	23,722	23,838
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,347	5,486
機械装置及び運搬具(純額)	4,495	5,096
土地	3,082	3,000
リース資産(純額)	1,805	1,582
建設仮勘定	1,011	948
その他(純額)	799	775
有形固定資産合計	16,542	16,890
無形固定資産		
のれん	212	173
ソフトウェア	132	160
その他	36	18
無形固定資産合計	381	351
投資その他の資産		
投資有価証券	13,441	13,686
繰延税金資産	120	200
その他	348	383
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,908	14,270
固定資産合計	30,832	31,513
繰延資産		
社債発行費	46	40
繰延資産合計	46	40
資産合計	54,601	55,393

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,994	4,531
短期借入金	6,556	6,771
リース債務	350	284
未払法人税等	253	136
賞与引当金	487	298
役員賞与引当金	33	—
製品保証引当金	41	34
その他	1,930	2,391
流動負債合計	14,648	14,449
固定負債		
社債	4,500	4,500
長期借入金	7,241	6,774
リース債務	413	454
繰延税金負債	1,788	1,832
退職給付に係る負債	3,145	2,991
その他	152	190
固定負債合計	17,241	16,743
負債合計	31,889	31,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,726	2,726
資本剰余金	2,060	2,060
利益剰余金	8,653	9,362
自己株式	△18	△18
株主資本合計	13,422	14,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,791	4,865
為替換算調整勘定	51	355
退職給付に係る調整累計額	△72	△61
その他の包括利益累計額合計	4,770	5,158
少数株主持分	4,518	4,911
純資産合計	22,711	24,200
負債純資産合計	54,601	55,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	31,428	32,764
売上原価	24,789	25,911
売上総利益	6,638	6,853
販売費及び一般管理費	4,974	5,293
営業利益	1,664	1,560
営業外収益		
受取利息	35	35
受取配当金	196	205
為替差益	128	162
持分法による投資利益	183	156
その他	96	69
営業外収益合計	640	629
営業外費用		
支払利息	275	228
その他	57	48
営業外費用合計	332	277
経常利益	1,972	1,912
特別利益		
固定資産売却益	18	81
特別利益合計	18	81
特別損失		
固定資産売却損	2	24
固定資産除却損	7	25
リース資産除却損	8	—
特別損失合計	18	49
税金等調整前四半期純利益	1,971	1,944
法人税、住民税及び事業税	255	315
法人税等調整額	372	115
法人税等合計	628	430
少数株主損益調整前四半期純利益	1,343	1,513
少数株主利益	299	378
四半期純利益	1,044	1,134

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,343	1,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,318	58
為替換算調整勘定	541	440
退職給付に係る調整額	—	10
持分法適用会社に対する持分相当額	12	19
その他の包括利益合計	1,871	529
四半期包括利益	3,215	2,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,752	1,522
少数株主に係る四半期包括利益	463	519

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。